

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

- ①【環境】 タケミックスソイル工法等、様々な環境に配慮した取組みにより、地球環境保全に取り組めます。
- ②【社会】 安心で快適な生活環境づくり・街づくりに貢献すると共に、現場力の向上と人材の育成を重視することで豊かな地域社会の実現に貢献します。
- ③【経済】 信頼を第一義に考え、高品質・高付加価値なものづくりに徹することで、地域経済発展に努めます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に ☒)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	①CO ₂ 排出量削減 ②環境に配慮した工法による施工の促進	①2026年度5%削減 (2023年度比) ②2026年度累計1,000㎡
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	①労災事故防止 ②社員の資格取得の推進	①2026年度まで労災事故0件継続 ②2026年度までに従業員1名につき1件 必須試験合格
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	①施工時に使用する新しい商品開発 ②多様な人材の雇用	・2026年度までに新たな商品開発1件 ・2026年度までに外国人を3名採用 (現在3名 合計6名)

<パートナーシップ>

熊本県法面保護協会や、R100ソイル工法研究会等の各関係団体と連携し、地域社会の発展に貢献します。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。